

未来のまちづくりを共に考える

大宮通り ジャーナル

OMIYA STREET JOURNAL 第3号

巻頭インタビュー

なら燈花会の会 会長 中野 聖子さん

美しい奈良の 玄関口となるために



NPO法人 なら燈花会の会 会長 中野聖子さん

美しい奈良のために 地域と行政が一体となる なら燈花会

NPO 法人
なら燈花会の会 会長

なかのさとこ
中野 聖子さん



地元の若者と行政が一体 となって作り出した なら燈花会

昔、「ならまつり」というお祭りが開催されていましたが、10年経った時に「お祭りを見直そう」ということになりました。当時の県の観光課長で、現在は国土交通省で活躍されている徳永さんが呼びかけ、青年3団体と共に「ならの新しいまつりを考える会」を発足しました。当時の課題点や未来の奈良を考える熱い討議が繰り返された中で誕生したのが、なら燈花会とバサ

ラ祭りだったんです。県や市の観光課の方々、旅館組合青年部も会議に加わりました。平成11年に誕生したなら燈花会は、地元の若者たち・奈良県・奈良市が一緒になって考え出したお祭りと言えます。

開催にあたっては苦労の 連続。やがて行政から 民間の手へ

開催に向けての苦労はもちろんありました。例えば、火気厳禁の奈良公園に火を置くこと自体に問題があるとのお声をたくさんいただきました。奈良公園は文化財の宝庫ですから、「火1つに対して消火器を1つ置く」といった案も出たくらい、火気に対しては細心の注意を払うべき場所です。この課題については、容器に水を入れロウソクを浮かべるフローティングキャンドルにすることで乗り越えました。水に浮かべておけば、容器が倒れても自動消火器になります。初年度に提出した認可関係の書類は膨大な量でした。今は簡単に終わる流れがありますから、やはり前例があるというのはありがたいことです。開催から5年が経った平成16年に、それまでは行政主体だった実行委員会組織が独立し、NPO法人となりました。今では「なら燈花会は



奈良県庁前でもロウソクの灯りが見られる

やめられると困る」と言ってくくださる人がたくさんいるので、この調子で続けて奈良の伝統行事にしていきたいですね。

最高齢は80代！幅広い年 代のボランティアが活躍

なら燈花会はボランティアの方の活動で成り立っています。会場の設営や広報宣伝、総務など活動内容は多岐に渡ります。月1回の全体会議に50人程度、当日には150人くらいいらっしゃいますね。60代で始められ、80代になった今も毎年来てくださる方も。当日サポーターは地元の高校生や大学生も多いです。学生時代からスタートして社会人になってからも夏休みを



多くのボランティアの力で成り立っています。

取って来てくれる人、警備会社からわざわざボランティアに来てくれる人、会期中はホテル暮らしをしながらボランティアをする県外の人も、こちらが「やりすぎちゃうか」と心配になるくらい熱意を持ってやってもらっています。

なら燈花会は、1人1人がちよつとずつ頑張って大きな感動を生むのが魅力。奈良公園の聖なる暗闇と共に、奈良の精神性として受け継いでいきたいと思っています。

大宮通りは「新しい道」らしくあってほしい

なら燈花会の玄関口となる大宮通りは、元々は現在のようなメインの通りではなかったと聞いています。奈良の歴史の中では、大宮通りは新しい道だというのが私のイメージです。新しい道の魅力を創出するのは新しい人たち、新しいルールなのではないかと思っています。今は車だけが通る道のようになっているのが残念ですが、お花を植えるなど、すごく努力されているのをお見受けしています。これから今までの歴史になかった新しい方法で、古い道にはない美しい大宮通りを作っていただきたいと思っています。

燈花会開催中の春日野園地にて、サポーターとして活動する大学生のOさん、高校生のTさん、Nさんにお話を伺いました。

Q1 なら燈花会を知ったきっかけは？

- Oさん：小学生のころに見に来たのがきっかけです。高校時代に初めてボランティアに参加し、大学生になってからも里帰りを兼ねて毎年来ています。
- Tさん：子どもの頃に見に来ました。ボランティアのことは学校で知り、今年初参加です。
- Nさん：ずっと名前は知っていて、今回担任の先生からボランティアのことを聞いて初めて参加しました。

Q2 具体的な活動内容は？

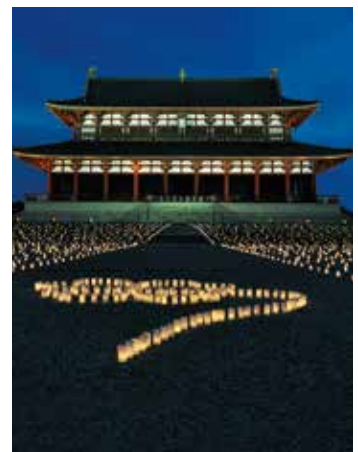
- Oさん：カップを揃えたりロウソクを用意したり、当日に来られるサポーターさんに指示が出せるように準備をしています。
- Tさん：サポーターさんが来られたら、当日の段取りを説明します。エリアのテーマを1人で説明するのが大変ですね。作業の合間にみんなでお弁当を食べるのが楽しみです（笑）
- Nさん：風が強い日はなかなか火がつかないことも。点灯後は、火が消えているものはないか、倒れていないかを見回ります。

Q3 スタッフとして、なら燈花会にどんな魅力を感じますか？

- Oさん：会場に来られるお客さんに声をかけられることが多く「今年もすごくいいね」と褒められると本当に嬉しいです。地元の人が楽しみにしてくれているのを感じます。
- Tさん：他の地域の夏祭りとは違うのが、1日で終わらないこと。10日間あるので、家族や友達などいろんな人と一緒に楽しめるのが良い点だと思います。
- Nさん：今年初めて参加しましたが、先輩スタッフの皆さんがすごく優しく、一体感があってとても楽しいです。来年以降もぜひ参加し続けたいです。

民間と行政が力を合わせれば大きな力になります

立ち上げの時ばかりではなく、地域の人と行政が協力し合うことでなら燈



平城宮跡でも燈花会を開催

花会は毎年輝きを増すのだと思っています。お互いが関わるほどに良いアイデアが出ますし、独りよがりではない物の考え方をするクセをつけることができたと感じています。単に苦情や文句を言うのでは、次には繋がらないですよね。困ったことや「こうしたい」という思いがあれば何でも相談すると良いと思います。行政のできることは限界があります。一方、民間だから何でもできるわけではない。お互いに役割分担しながら、きちんと協力し合えばいくらかでも大きなことができるはずですよ。

「平城宮跡歴史公園」完成に向けて

「平城宮跡歴史公園」 第一次大極殿復原事業 情報館」オープン！

国土交通省によって、第一次大極殿復原事業情報館がオープンしました。情報館では、長期間にわたる「第一次大極殿建造物復原整備工事」の事業の取り組みについて分かりやすく紹介しています。

5月1日（金）の開館式では、関係者や地元の方々など約60名が出席。テープカットにあわせて、奈良



開館式では子どもたちによる「風船飛ばし」が

市立都跡子ども園の園児による「風船飛ばし」が行われました。

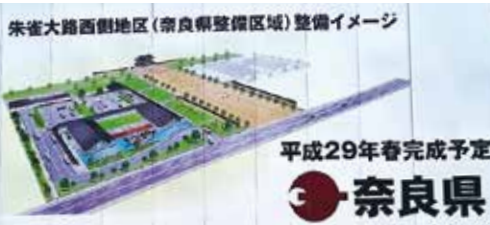
情報館は、第一次大極殿の西、トイレ・休憩所の北側にあります。宮跡にお越しの際は是非お立ち寄りください。

なお、第一次大極殿の復原工事を進めるにあたり、今年度から大極殿の中に、木材などの資材を加工する施設が整備される予定です。

平城宮跡歴史公園の 整備を進めています

朱雀門の南側、史跡平城京朱雀大路跡の東西は、国と県が一体となって歴史公園の整備している区域です。

朱雀大路の東側では、国土交通省による平城京展示館の整備が進められています



大宮通り沿いに設置された整備の完成イメージ図

ここでは歴史公園全体の案内やガイドランスが受けられるほか、平城宮跡の出土品や資料を見ることができるようになります。現在、建物の建築工事が始まっています。

県が整備する朱雀大路の西側では、交通ターミナルや観光案内・物販・飲食施設等を整備します。現場では、文化財発掘調査を実施中。調査を終えた後、施設建設に向けた造成工事に取りかかる予定です。

現在、公園整備の完成イメージ図を、大宮通り沿いの工事仮設フェンスに設置しています。

引き続き、皆さまに快適にご利用いただける公園を目指して整備を進めていきます。

平城宮跡に 更なるにぎわいを！

平城京歴史館スペシャル サマー開催！

平城京歴史館では7月7日（火）～8月9日（日）に、スペシャルサマーを開催しました。「平城京のアクセサリ」をテーマに奈良時代の装飾品や衣装の展示、リボンプレスレットづくり体験イベント、謎解きゲームなどを実施。地元の



プレスレットづくりに夢中になる子どもたち

夏の夜を彩った 平城京天平祭

「平城京天平祭☆夏2015」を、8月28日（金）～30日（日）に開催しました。あいにくの雨模様でしたが、多くの方にご来場いただきました。

宮跡内は多くの灯りと光に包まれ、幻想的な雰囲気。大極殿前で行う恒例の「燈花会@大極殿」のほ

子どもたちにも多数参加いただきました。



朝堂院に設置された、「門」がモチーフの煌めくミラーボール

か、光輝くミラーボールのオブジェ、初の試み、第一次朝堂院での360度から幻想的な映像を見ることができ、サークルプロジェクトや平城京歴史館前の復原遣唐使船ライトアップなどが会場を美しく彩りました。

桜並木通りを彩る子どもたちの作品

昨年度に引き続き、「キッズアートバック」を奈良市立都跡小学校に加え佐保川小学校の5・6年生の協力で展示しました。

今年のテーマは「夏」。描かれた絵に光を入れた「キッズアートバック」が来場者の目を惹きつけていました。



「夏」がテーマのキッズアートバック

秋の平城京天平祭は...

10月31日(土)から11月8日(日)に、「花の彩りと古代行事の再現」をテーマに開催します。ぜひお越しください。



秋もお楽しみに!

【平城宮跡事業推進室】

県営プール跡地活用プロジェクト推進中

ホテル事業者を選定

国際ブランドホテルを核とした、県営プール跡地活用プロジェクトを展開中です。昨年度は、プロジェクトの核となるホ



「国際ブランドホテル」のイメージ

コンベンション施設の事業者公募に向けて

現在、コンベンション施設等の整備・運営を実施する民間事業者の選定に向けた手続きを進めています。今年度末には事業者を選定する予定としています。

また、本プロジェクト用地の一部である奈良警察署跡地において、現在、文化財発掘調査を実施しています。

【地域デザイン推進課・企業立地推進課】

奈良公園をより魅力的に！

美しい景観のために

大宮通りの終着点にあたる奈良公園。一人でも多くの方に訪れてもらうため、奈良公園の抱える課題を解決し、名実ともに「世界に誇れる公園」にしていくことを目指しています。

現在、奈良公園の将来にわたる植栽計画の指針となる、奈良公園植栽計画を作成しています。

平成26年度は、猿沢池池畔、南

猿沢池池畔+南大門・五十二段周辺



平成26年2月の景観



平成26年4月の景観

今後、数年かけ段階的に植栽整備を実施！



将来の目標景観



猿沢池南側 整備後イメージ

大門・五十二段周辺整備の第一歩として剪定作業を実施。平成27年度は、猿沢池南側の整備を行います。

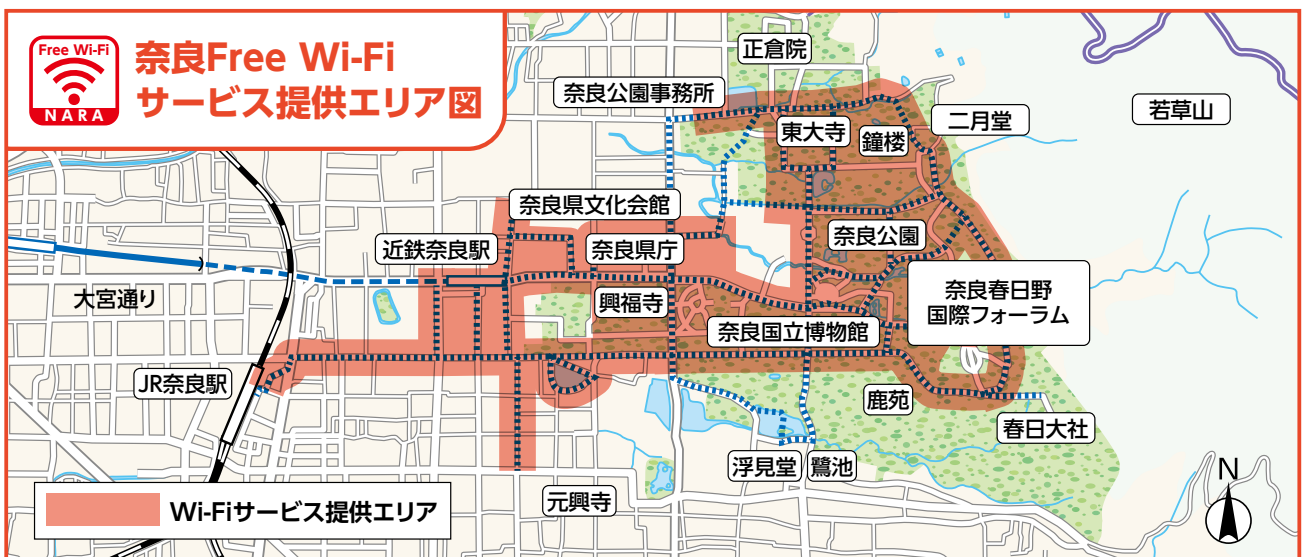
猿沢池から興福寺五重塔への眺望は、大変美しい景観を誇っていた大正から昭和初期の姿を参考にしながら、より魅力的な景観づくりを目指して整備を行っていきます。

長期的かつ段階的な取り組みとなる、奈良公園植栽計画。今後、学識者や地域の皆さんの評価を確認しながら進めていきます。

「奈良Free-Wi-Fi」ついにサービス開始！

「奈良Free-Wi-Fi」のサービスを平成27年4月1日から開始しました。観光客の方だけでなく、サービスエリア内の皆さまにもご利用いただけますので、是非ともご利用下さい。

【奈良公園室】



寒い冬に楽しさを

冬の彩り「イルミネーション」を実施します

点灯期間：平成27年12月中旬～平成28年3月中旬
 点灯区間：佐保川～油阪西交差点付近

昨冬、「なら瑠璃絵」と「木下大サーカス」の開催に合わせてイルミネーションを実施しました。この冬はクリスマス前の12月中旬～お水取りの終わる3月中旬まで、点灯の期間と区間をパワーアップして実施予定です。

【道路管理課】



昨冬のイルミネーションの様子

「ぐるっとバス」をさらにわかりやすく、使いやすく！

1回100円で乗車できる「ぐるっとバス」を、渋滞対策の一環として大宮通りの移動環境を向上するため、土曜・日曜・祝日を中心に運行しています。主要鉄道駅と奈良公園方面を結ぶ赤いバスの「奈良公園ルート」、主要鉄道駅と平城宮跡方面を結ぶ青いバスの「平城宮跡ルート」の2ルートがあります。

新しいバス停デザインに気づかれましたか？

平成27年4月に、バス停のデザインを一新しました。バス停の標柱全体に各ルートのイメージカラーで塗装し、「ぐるっとバス」のバス停とわかりやすくしました。また、標柱を4面化し、路線図、時刻表、運行日、バス停周辺マップなどを表示しています。



新しいデザインのバス停

より使いやすいバスに向けて

春の観光シーズンに実施した利用者への調査では、「バス停が見つけやすかった」と約70%の方に、「バス停の情報がわかりやすかった」と約60%の方にお答えいただきました。

また、外国の方にもご利用いただけるように英語音声による案内案内、バス停のナンバリングや、バス停名の4か国語表示を実施しています。

「ぐるっとバス」はさらにわかりやすく、利用しやすいバスをめざし、皆さまとともに大宮通りをより良くできるよう努めていきます。

【道路環境課】



「ぐるっとバス」の詳しい運行情報は、
 <HP「奈良公園・平城宮跡アクセスナビ」
<http://www.nara-access-navi.com/>

「ぐるっとバス」の路線図

イベント名	開催期間	開催場所	内容	問合せ先	料金
ぐるっとバス	●平成 28 年 3 月末までの 土日祝日に加え、以下の 期間は毎日運行 ・10/24 (土) ~ 11/15 (日) ・3/1 (火) ~ 3/14 (月) ●ただし、12/12 (土)、 12/13 (日)、1/2 (土)、 1/3 (日) は運休	奈良市内	奈良公園ルートと平城宮跡ルートの 2 ルートで運行中 通年の土日祝日に加え、イベント期間等には、平日も運行	奈良交通お客様サービスセンター ☎ 0742-20-3100	1 乗車 100 円 (小学生以上)
奈良県大芸術祭	9/1 (火) ~ 11/30 (月)	奈良県内各地	幅広いジャンルの 600 を超える文化芸術イベントが県内各地 で開催	奈良県大芸術祭実行委員会 (県文化振興課) ☎ 0742-27-8478	無料 (一部有料)
檜皮・ お砂奉納千人行列	10/17 (土) ~ 10/18 (日)	春日大社	社殿などの修繕に使用する檜皮、本殿に敷き詰める砂を、千 人行列によって運び奉納	奈良市観光協会 ☎ 0742-27-8866	小学生以上 2,500 円
平城京天平祭・秋 2015	10/31 (土) ~ 11/8 (日)	平城宮跡	古代行事の再現と花のフェア	平城京天平祭実行委員会 ☎ 0742-25-0707	無料
奈良マラソン 2015	12/12 (土) ~ 12/13 (日)	鴻ノ池陸上競技場 ほか	恒例となった大宮通りを走るマラソン 主会場で EXPO 開催 (入場無料)	奈良マラソン実行委員会 ☎ 0742-81-8752	申込終了
春日若宮おん祭	12/15 (火) ~ 12/18 (金)	春日大社 市内各地	春日大社の摂社である若宮神社の例祭 (国の重要無形民俗文 化財) 17 日は「遷幸の儀」[御渡り式] 等を行う	春日若宮おん祭保存会事務局 0742-22-7788	無料
平城京歴史館 Happy New Year!	1/1 (祝) ~ 1/3 (日)	平城京歴史館	正月三が日開館 抽選でオリジナルグッズプレゼント	平城京歴史館 ☎ 0742-35-8201	入館料 一般 500 円 高大生 250 円 小中学生 200 円
平城京歴史館 新春餅つき大会	1/10 (日)		ぜんざいのおもてなし (先着 200 名様)		
平城京歴史館 スペシャル ウィンター 2016	1/26 (火) ~ 3/6 (日)		手塚治虫「火の鳥」に関する展示		
古事記のまつり	1/23 (土)	奈良春日野国際 フォーラム 薨~I・RA・KA~	「古事記朗唱大会」と「こども古事記かるた大会」を同時開催 観覧自由、参加者募集は 11 月 20 日まで	「古事記のまつり」実行委員会 事務局 ☎ 06-4964-8868	無料
若草山焼き	1/23 (土)	若草山	毎年 1 月第 4 土曜日に開催される、古都・奈良に早春を告げ る伝統行事	若草山焼き行事実行委員会 ☎ 0742-27-8677 (県奈良公園室)	無料
しあわせ回廊 なら瑠璃絵	2/8 (月) ~ 2/14 (日)	奈良公園	春日大社、興福寺、東大寺という奈良を代表する三社寺を幻 想的な光の道でつなぐ	なら瑠璃絵実行委員会 ☎ 0742-20-0214	無料
日本書紀を語る 講演会	2/27 (土)	ならまちセンター	テーマ：奈良市内の大型古墳と天皇系譜 講 師：榎原考古学研究所 所長 菅谷 文則	「日本書紀を語る講演会」事務局 ☎ 03-5226-8537	無料 (要申込)
	3/20 (日)	春日大社 感謝・ 共生の館	テーマ：春日の社で、「古事記」を声に出して読む 講 師：古事記朗誦家 大小田 さくら子		
第 38 回 なら芝能	3/21 (月)	県庁前芝生広場 (雨天時：奈良県文 化会館小ホール)	芝生を舞台とした能楽の演能会	NPO 法人奈良能 ☎ 0742-22-2660	2,000 円 (立ち席は無料)
奈良県立ジュニア オーケストラ 第 5 回定期演奏会	3/27 (日)	奈良県文化会館 国際ホール	全国初の県立ジュニアオーケストラによる演奏会	県文化振興課 ☎ 0742-27-8917	無料

